

社会福祉法人

恩賜財団 濟生会

Social Welfare Organization Saiseikai

Imperial Gift Foundation, Inc

濟生会の歴史と理念—施薬救療の精神

社会福祉法人恩賜財団濟生会  
理事 松原了

# 創立100周年記念式典

社会福祉法人 恩賜財団 済生会創立100周年記念式典



なでしこ  
(撫子)



明治44年創立 100周年

# 創立100周年記念式典

## 平成23年5月30日



# 済生会の概要

- 昭和26年 医療法の**公的医療機関**の指定
- 昭和27年 **社会福祉法人**の許可
- 社会福祉法人<sup>恩賜財団</sup> 済生会として現在にいたる

総裁 秋篠宮文仁親王殿下

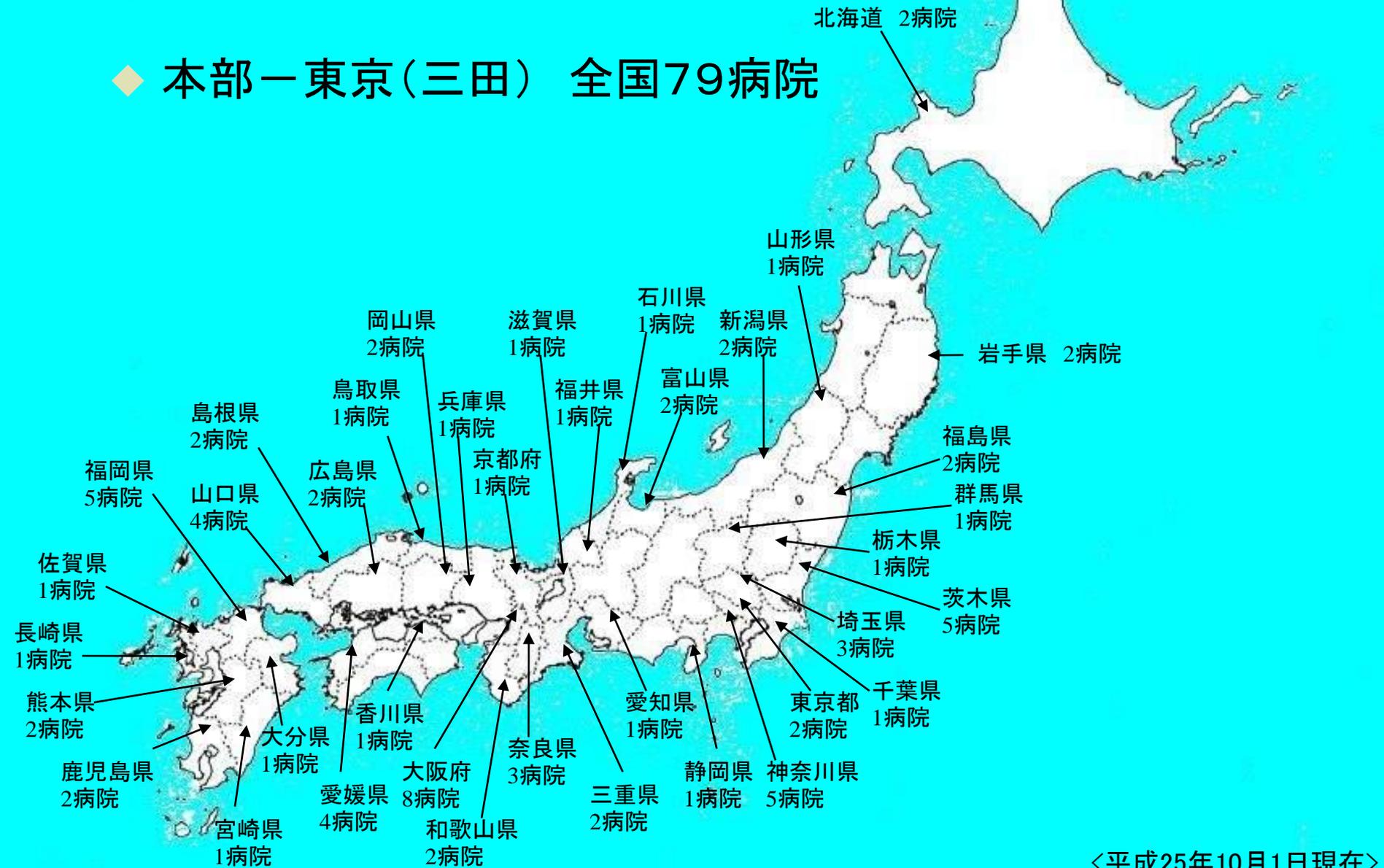
会長 豊田章一郎

理事長 炭谷茂



# 全国の済生会病院

◆ 本部一東京(三田) 全国79病院



<平成25年10月1日現在>

本部→東京(港区三田) 支部→40都道府県  
**最大規模を誇る医療福祉施設の団体**

病院	79	看護師養成施設	8
診療所	21	訪問看護ステーション	50
介護老人保健施設	29	地域包括支援センター	22
救護施設	2	地域生活定着支援センター	3
児童福祉施設	22		
老人福祉施設	123	その他	5
障害者福祉施設	8		
		合計	<b>372施設</b>

さらに巡回診療船「済生丸」が瀬戸内海65島の診療活動に携わっている。職員数全国で約 **5万4千人** (2013.4.1現在)



# 濟生勅語

(一部旧漢字を除き、原文)

ア置ヲ資茲  
ラシ体ニニ  
シ、シ充内  
メ永、テ帑  
ムク宜シノ  
コ衆キム金  
ト庶ニ、ヲ  
ヲヲ随卿出  
期シヒ克タ  
セテ、クシ  
ヨ頼之朕、  
ルヲ力其  
所措意ノ

以カハ給若  
テササセ夫  
濟ルルスレ  
生所ハ、無  
ノナ、天告  
道リ朕寿ノ  
ヲ、カヲ窮  
弘乃最終民  
メ于軫フニ  
ム施念ルシ  
ト藥シコテ  
ス救テト医  
療、措能藥

遂ヲミ政  
ケ敦、ヲ  
シク倍為  
ムシ々ス者  
ヘ、憂者、  
シ以勤、  
テシ宜  
健全業深  
ノヲク此  
発勸めに  
達メに鑑  
ヲ教鑑

ノ革二國朕  
歸マ急運惟  
向リニノフ  
ヲ、シ伸二  
謬人テ張、  
ラ心、ヲ世  
ム動經要局  
トモ濟スの  
ススノル大  
レ状コ勢  
ハ況トに  
、漸、隨  
其二方ヒ、

# 皇室歴代の施薬救療事業

- 施薬救療は皇室歴代の遺訓

## 聖徳太子の四天王寺建立

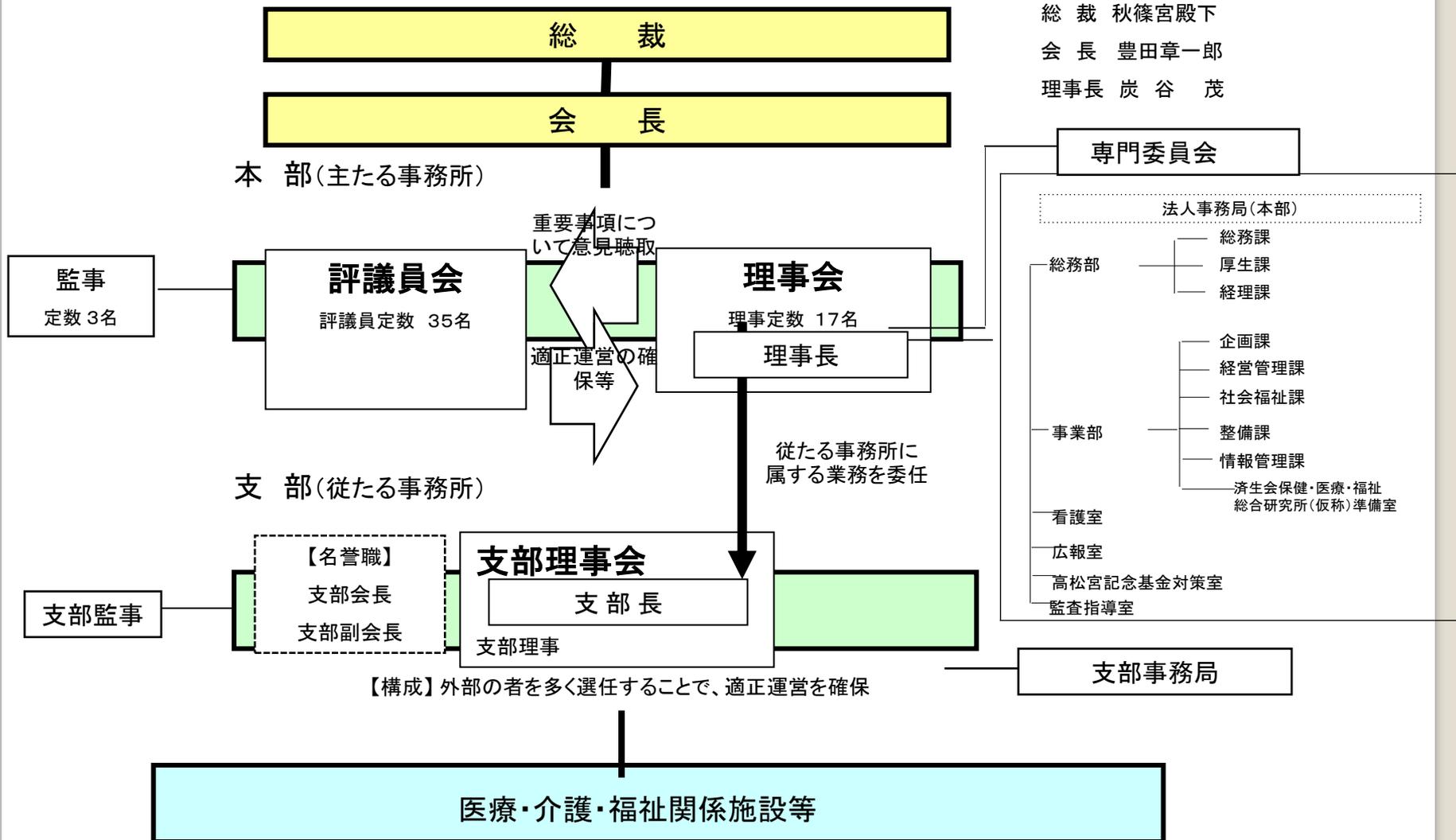
1300年前  
(施薬院、悲田院など)



# 社会福祉法人<sup>恩賜財団</sup> 済生会の組織

(平成26年4月1日予定)

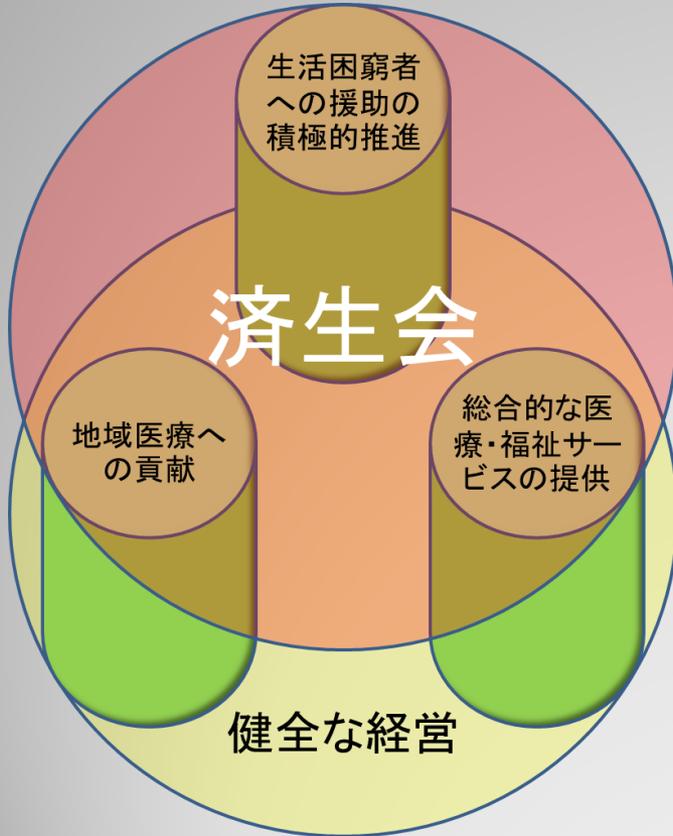
済生会は、東京都に本部を、40都道府県に支部を置く一つの法人である。



総 裁 秋篠宮殿下  
会 長 豊田章一郎  
理事長 炭谷 茂

# 第四次基本問題委員会報告

## 済生会として果たすべき役割「三本柱」



## 第四次基本問題委員会報告

— 済生会の次の100年に向けて —



平成22年12月

社会福祉法人 済生会  
第四次基本問題委員会



# 第四次基本問題委員会報告

## 済生会の理念と役割

### ①済生会ブランドの構築

- ・ 無料低額診療事業、なでしこプランの実施

### ②日本最大の医療・福祉団体としての活動

- ・ 公的医療機関としての地域医療への貢献
- ・ 急性期から在宅までの切れ目ない医療・福祉サービスを提供

### ③行政・関係団体・地域住民等との連携・協力

- ・ 医療、福祉事業における地域ネットワークの拠点をめざす

としての役割

# 済生会の今後推進すべき事業

- (1) 無料低額診療事業の一層の推進
  - ・格差社会の進展、社協など関係機関との連携
  - ・法人全体の無低実施率、平成23年度初の10%達成
- (2) 生活困窮者への支援事業
  - ・「済生会生活困窮者支援なでしこプラン2010」の実践
  - ・更生保護施設医療支援
- (3) 医療・福祉サービスの推進
  - ・医療の質の向上（医療の質の向上・確保に関する小委員会の設置）
  - ・福祉サービスのネットワークのコア的存在
  - ・東日本大震災復興支援特別委員会の立ち上げ
- (4) ボランティアの協働参画
- (5) 国際協力の推進
  - ・外国人看護師、介護士の受け入れ ・ベトナムダナン市がん病院へのベッド70台寄贈
- (6) 臨床研究や治験の推進
  - ・23年10月11日共同治験事務局の設置
- (7) 安全対策等
- (8) 情報化の推進と情報セキュリティの確保
- (9) 障害者雇用の促進
- (10) 済生会保健・医療・福祉総合研究所（済生会総研）の設置

# 中期事業計画

## 平成25年～29年の五か年

### ● 数値目標の設定

- 病院の医業収益 対前年度比 2.0%増（毎年度）
- 病院の経常利益率 1.2%（毎年度）
- 介護老人保健施設、特養ホーム 1.0%増（毎年度）
  
- 無料低額診療 10%基準達成施設割合 100%
- なでしこプランの対象者数 15万人
- 人権に関する研修会数 600回
- 障害者雇用率 2.5%（最終年度）
- 温室効果ガス削減効率 政府の目標策定後に設定
- 工程表によって着実に実行

# なでしこプラン～生活困窮者の支援

- 済生会創立の理念「施薬救療」に立ち返り、無料定額診療事業の対象者のみならず、医療・福祉サービスにアクセスできない人々の医療・福祉等の推進を図る
- 無料定額診療事業とともに積極的に展開



# 社会ニーズの増大と質的变化

- 貧困層の拡大、沈殿化・長期化
- 生活保護世帯の増加、非正規雇用など低賃金労働者の増加
- 社会的排除と孤立化（家族、地域、企業）の進行 国民の無関心⇒高齢者の孤立死、無縁死
- 進まない障害者の社会参加
- 刑余者の再犯
- ホームレスの若年化

国、自治体の財源、人、組織の後退

制度の狭間から抜け出せない人々への最後のライフラインを守る使命と覚悟

# なでしこプラン事例集 対象事業

- ◎ 地域生活定着支援センター受託事業（富山県済生会、福井県済生会、大分県済生会）
- ◎ ハンセン病回復者支援事業（大阪府済生会）
- ◎ 生活支援協議会ネットワーク事業（山口県済生会 山口地域ケアセンター）

## 1 ホームレスに関する事業

- （1）ホームレス専用病棟の運営事業（東京都済生会 中央病院）
- （2）釜ヶ崎地区健診事業

## 2 DV被害者に関する事業

- （1）「女性のための相談支援センター」訪問診療・健康相談事業、婦人保護施設健診・健康相談事業
- （2）DV被害者等支援事業

## 3 障害者・高齢者に関する事業

- （1）孤独死をなくそうネットワーク事例検討、介護者教室事業
- （2）障害者施設等リハビリ支援事業
- （3）有野台地域ランチ相談室事業
- （4）障がい者支援働く機会の提供（熊本県済生会 熊本病院、熊本福祉センター）

# なでしこプラン事例集 対象事業 その2

- 4 刑余者等に関する事業
  - (1) 保護観察者の社会貢献受け入れ事業 (兵庫県済生会特養ふじの里)
  - (2) 更生保護施設の健診・診療連携事業、健康相談事業
  
- 5 外国人に関する事業
  - (1) 外国人への医療支援事業、難民医療支援事業
  - (2) 多言語医療通訳ネットワーク事業
  
- 6 母子・児童に関する事業
  - (1) 母子家庭者健診事業 (埼玉県済生会 川口総合病院等)
  - (2) 被虐待児医療相談事業 (神奈川県済生会 横浜市南部病院)
  
- 7 その他
  - (1) 限界集落対象健康相談事業 (愛媛県済生会 西条病院)

# 医療・福祉連携地域ネットワーク 専門小委員会

- 全国のうち、8か所でモデル地域を選定し、調査及び介入を行い、事例として紹介
  - ✓ 病院と介護福祉施設の両面から
  - ✓ 地域・施設の特性を明らかに
  - ✓ 医療・介護情報の共有システムおよび共有状況
  - ✓ 連絡会議等地域のネットワーク化への参加状況
  - ✓ 診療報酬または介護報酬で関連する加算等の取得状況
  - ✓ 地域連携部門の職員構成、職務内容
  - ✓ (病院の) 連携施設へのサポート内容

# 済生会 山口県支部 (山口市)

山口総合病院



山口地域ケアセンター



福寿園  
(養護老人ホーム)  
(特別養護老人ホーム)



在宅複合型施設  
やすらぎ

(老人短期入所施設)  
(訪問看護ステーション)  
(通所介護)  
(訪問介護)  
(訪問入浴)  
(居宅介護支援事業)



湯田温泉病院



やまぐち障害者生活支援センター

山口市中央地域包  
括支援センター

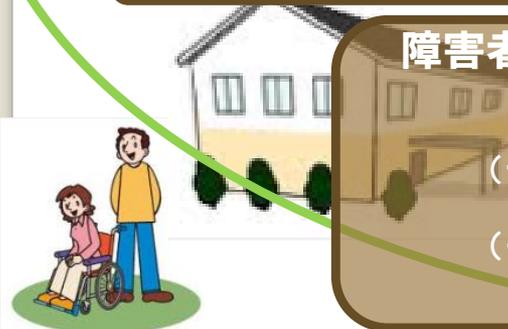


グループホームあさくら  
(認知症対応型共同生活介護)



障害者支援施設なでしこ園

(施設入所支援)  
(生活介護)  
(デイサービスセンター)  
(短期入所)  
(一般・特定相談支援)  
(障害児相談支援)



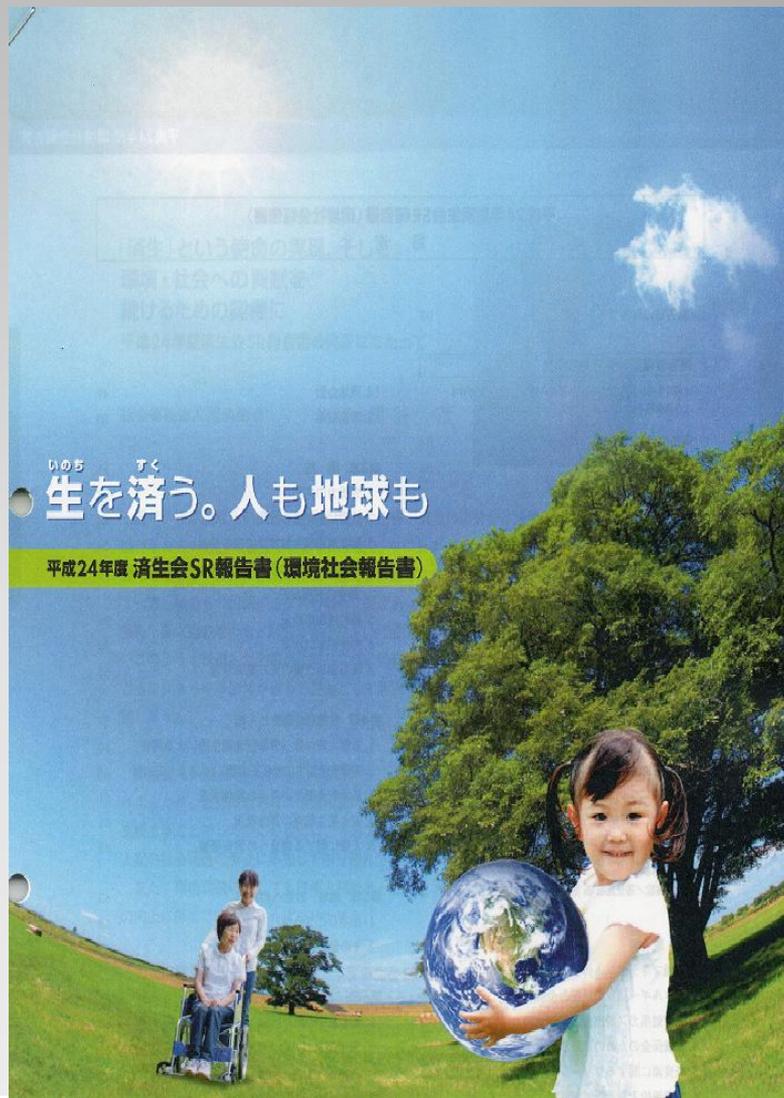
あさくらデイサービスセンター  
(通所介護)



# 医療・福祉サービスの質の評価公表

- 医療の質の指標 28
- 診療領域別指標（肺、消化器、心臓、脳卒中、糖尿病）
- 済生会独自の指標
  - ・ 理念をアピールする指標
  - ・ 患者の人権に関連する指標
  - ・ 医療と福祉に関する指標
- 福祉サービスの質の確保・向上等にかかる指標（特養、老健）

# 済生会 環境社会報告書



# 財務諸表等の情報公開

済生会 定款 (昭和27年5月22日認可)

## 決算報告 平成24年度

損益計算書等 PDFファイル

貸借対照表 PDFファイル

財産目録 PDFファイル

## 事業報告 平成24年度

事業報告 PDFファイル

## 定款第9条に基づく業務執行状況及び財産の状況 (監査報告書) 平成24年度

監査報告書 PDFファイル

# 経営基盤の強化

- (1) 済生会理念の実践と経営
  - 無低事業の再認識
  - 無低事業や生活困窮者支援事業によりブランド力を高め、医療・福祉サービスの利用が高まり、経営基盤の強化を期待する
- (2) 経営の基本方針と中期計画の策定
  - 目標管理型の進捗管理
- (3) 経営指導のあり方の見直し
  - 経営悪化施設に対する財政支援や組織体制・経営方針の改善に関する指導
- (4) 健全な設備投資を行うための仕組み作り
- (5) 資金の効率的な活用
  - 法人内部資金の効率的な活用
- (6) スケールメリットを活用した経営のあり方
  - 購入専門小委員会の設置
  - 対象項目を福祉施設に拡大

# 医療福祉支援活動

- 全国 58 病院・福祉施設から、延べ 585 人が被災地に赴き救援に当たった

	施設数	受入れ数
病院	19	205
福祉施設等	18	61



(福島総合病院)

- 37 施設で 266 名の被災者を受入れ

# 災害直後の緊急医療チーム (DMAT)の派遣

- 各県からの要請を受け、地震発生直後から3月22日の活動終了まで、10病院から災害派遣医療チーム(DMAT)を被災地に派遣し救命活動を実施



病院	医師	看護師	調整員	合計
10	17	25	18	60

(岡山済生会総合病院)

# 長期の医療支援として、岩手県への派遣

病院	医師	看護師	その他	計	期間
滋賀県病院	7	6	10	23	5/3~16
熊本病院	1	2	1	4	5/16~20
中津病院	1	2	1	4	5/20~24
水戸済生会総合病院	2	3	1	6	5/24~28
宇都宮病院	1	2	2	5	5/28~6/1
川口総合病院	1	2	1	4	6/1~5
中央病院	1	2	2	5	6/5~9
山形済生病院	2	2	2	6	6/9~13
福岡総合病院	1	2	1	4	6/13~17
中和病院	1	2	2	5	6/17~21
京都府病院	2	2	2	6	6/21~25
千里病院	1	2	1	4	6/25~30



(滋賀県病院)

- 岩手県から要請
- 5月3日～6月30日
- 宮古市及び山田町
- 全国済生会12病院
- 延べ284人が活動
- 871人を診療